

# 地方鉄行紀民

## 湘南モノレール株式会社



遊園地の

アトラクションのような

モノレールに、

不思議な景色と魅力的なグルメ。

沿線はまるで大きな

テーマパーク。

### 湘

南モノレールは速い、そして曲がる！大船駅から乗り込んだモノレールは、発車するや否や、ぐんぐんとスピードを上げ、右に左に大きく曲がる。連なる家々を眼下に疾走していたかと思えば、車道とほとんど同じ高さにまでぐんと下がる。スピードを保ったままトンネルに突入したり、家並みの向こうにパッと海が見えたりもする。

くるくる変わる車窓の景色とスピード感は、モノレールというより遊園地のアトラクション。「全8駅を約14分でつなぐモノレール」という情報から、空中をのんびり走る姿を想像していた身としては、ちよつとドキドキしてしまう。湘南深沢駅で下車して鎌倉山へ散策に向かう予定が、楽しくなつて降り損ね、終点・湘南江の島駅に到着。それならついでに江の島散策……するわけにはいかない。

おそば、お豆腐、イタリアン。ケーキにプリンにドイツ菓子。湘南モノレールのご担当者に伺った沿線のお勧めスポットには、グルメ情報が満載。できれば全部食べたいところを迷いに迷って厳選し、ようやく立てた本日の予定、「鎌倉山散策とスイーツ巡り」は変更できない。

### 鎌倉山の不思議な空間

江の島散策は次の機会にとっておくとして、予定通り湘南深沢駅へ。鎌倉山は「山」と言っても、富士山のようなものではなく、住宅も建っている丘陵。駅から歩くこと30分弱斜面に家々が立ち並ぶ地域に入ると、そこは

もう鎌倉山の中。

住宅地を走る道路はきれいに舗装されているけれど、「山」らしい自然もたつぷり。鎌倉山でのお目当て、「夫婦池公園」も、遊具を備えた公園ではなく、自然のままの山林を生かした公園。名前の通り二つ並んだ夫婦池こそ住宅地に面しているけれど、池に続く公園の敷地はつつそつとした山林。

公園の敷地内には、「水辺のさんぽみち」「森のさんぽみち」という遊歩道が整備され、希少な植物などが生育している湿地などは保護されている。夫婦池の横から続く、「森のさんぽみち」に入ってみると、ほんの数歩ですうっと生活音が消え、雰囲気が変わる。

他に人影はないのに、遊歩道の左右からは確かな生き物の気配。小鳥のさえずりや羽音、小さな生き物が落ち葉を踏む微かな音が四方を包む。ただ、この静かなようで騒がしい、不思議な空間を楽しめるのは、ほんの束の間距離にして数百メートル。立ち止まらずに歩けば、5分程度でバスも通るきれいな車道に出てきてしまう。

不思議な世界は、悲しいくらいあつけない。

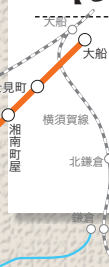
### 鎌倉山を歩き越え

車が通り、家や住民の姿も見える鎌倉山に不思議な雰囲気はないけれど、木々の向こうに湘南海岸まで見渡せる景色は最高。斜面に建つ家々には個性的なデザインのものも多く、見ていて楽しい。まだもう少し、あともう少しと歩き回って数時間。疲れてきたし、小腹

### 湘南モノレール

#### 【しょうなんものれーる】

大船駅から湘南江の島駅まで、全8駅を約14分でつなぐ、懸垂式のモノレール。沿線住民の通勤・通学利用が大半を占める、地域に密着した路線。



空中散歩を楽しむ1日フリーきっぷは600円



目白山下駅からは、住宅街の向こうに湘南の海が臨める。



スピードの速いモノレールは頭上をあっという間に走り去る。





鎌倉山は桜の名所。季節になると、桜のアーチがあちこちに。



上／リスや小鳥が視界を横切る。公園内はまるで別世界。  
下／夫婦池公園は住宅地に隣接。



も空いた。そろそろスイーツ巡りの方へと思う頃には、すっかり迷子。  
迷いながらも歩き進むと、前方にはどこかで見たことのあるトンネル。「これはもしか……」と思いつつトンネルを通り抜け、気付いたときにはもう遅い。観光客が行き来する道の上には、「大仏 DAIBUTSU」の標識。鎌倉山を歩き越え、モノレールの沿線からも大きく外れ、長谷にある大仏様の御許に到着。「鎌倉大仏」は人気の観光スポット。その大仏さは何度見ても圧倒されるものだけれど、今日、今、これから見たかったのは、大仏様ではなくケーキ。「おあずけ」されると、かえってすぐにも食べたくなるのが人情。大仏様を通り過ぎ、長谷駅から江ノ電に乗り。モノレールに乗り換えられる江ノ島駅へと急ぐ。

### 晴れのち霰、のち雨

湘南海岸のすぐそばを走って行く江ノ電。サーファーに溢れる海と風情ある駅舎の光景をうつとり眺めながらも、頭の中ではケーキへの最短ルートをフル回転で検索。

江ノ島駅で江ノ電を降りてモノレールに乗り継ぐと、速い速いモノレールがあつという間にパティスリーの最寄り駅、西鎌倉まで運んでくれる。

足早に改札を出て、ふと右側を見ると青空、左側を見ると曇り空。右側の青空の下にのみ、西日を受けて金色に輝くお天気雨が降っている。パティスリーがある左側には暗い雲が広がっているのに、雨は降っていない。雨の範

囲が広がる前に、たどり着いておきたいところだけれど、この不思議な空を背景に、モノレールの写真が撮れたら面白い。

モノレールが来るのを待ちつつ、空の具合をうかがいつつ、ゆっくり移動しているとサラサラという音とともに曇り空から降ってきたのは霰（あられ）。霰なら払い落とせるから、もう少しと思った途端、雨に変わって大慌て。写真を撮りあきらめ、走り出す。

### スイーツ巡りは時間が勝負

飛び込んだ扉の先に広がる、甘い香りと華やかな色彩。ショーケースに収まったケーキたちはどれもこれもキラキラしている。「お決まりですか」の優しい声に促され、ケーキを選んでイートインスペースへ。常連さんと思しき鎌倉マダムに挟まれて、念願のケーキをようやく一口。「うーん幸せ」ともう一口。

どんなにゆっくり味わってもケーキは小さい。夫婦池公園のあの不思議な世界と同じように、満足感は大いだけれど、悲しいくらいにあっけなく終わってしまふ。でも大丈夫、「スイーツ巡り」と計画したからには当然、次がある。次の予定はドイツ菓子店、最寄り駅は片瀬山。どうやら住宅街にひっそり佇む隠れ家的なお店らしい。

いつの間にか雨はあがり、雲間から夕焼けの赤い光も微かに差し込む。現在時刻はもうすぐ午後5時。目指すお店の営業時間は午後6時まで。もう一軒スイーツ目指して、さあ急げ。



スイーツ巡りの戦利品。



お天気雨とモノレールのコラボレーション写真は撮れず。



見覚えのあるトンネルは「大仏隧道」。